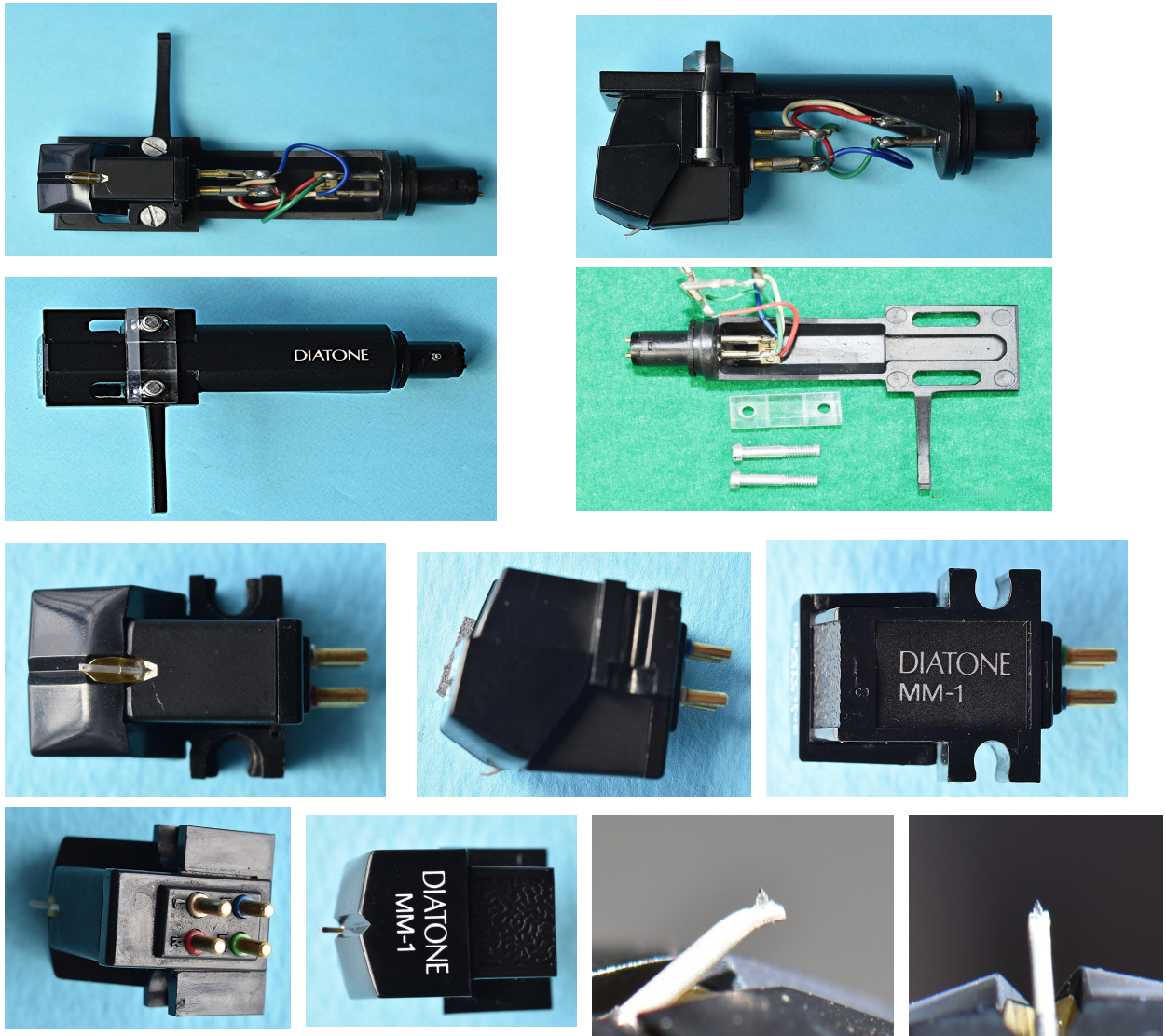


NO: 15.1 形式 : MM-1 ダイヤトーン (DIATONE) 三菱電機 (株)



針先新品の製品

① MM ② 15 ~ 22,000 ③ 3 ④ 0.3 x 0.7mil 楕円 ⑤ 12.2 (シェルを含む) ⑥ 1.5 - 2.0 (最適 1.8) ⑦ 420 ⑧ 47、⑨ 20 ⑩ 100 ⑪ 26 ⑫ 1.5 ⑬ 8 ⑭ 2300 ⑮、⑯ 1978/6、⑰、⑱ 12,500、⑲、⑳ SG'80、  
取説

説明 : ステレオガイド '80 に記載されてる 2 機種のうちの一つ。他の 1 機種はオルトフォンのコンコルトカートリッジに似た MMC-2 がある。

1947 年商標「ダイヤトーン」申請する。1930 年に東工大で開発されたオキサイトパウダー(OP)磁石を製造開始し、スピーカーに利用、後に大ベストセラーの P610 製品に繋がる。(ステレオサウンド創刊 30 周年記念特別号 1996.12 から)

ダイヤトーンはスピーカーの製造開発・販売に特化した会社ですから、カートリッジは何処かの OEM 製品と思える。シェルはマグネシウムダイカスト製です。

1.8g で試聴したところ歪みのない明瞭感のあるとても良い音がでていました。周波数範囲におけるバランスも良く低音も出ています。シェルを含むカートリッジ重量が少ないのでアーム調整が

NO: 15.1-2 形式 : MM-1 ダイヤトーン (DIATONE) 三菱電機 (株)



針先中古品の製品、外箱あり、取説あり

- ① MM ② 15 ~ 22,000 ③ 3 ④ 0.3 x 0.7mil 楕円 ⑤ 12.2 (シェルを含む) ⑥ 1.5 - 2.0 (最適 1.8) ⑦ 420 ⑧ 47、⑨ 20 ⑩ 100 ⑪ 26 ⑫ 1.5 ⑬ 8 ⑭ 2300 ⑮、⑯ 1978/6 ⑰、⑱ 12,500 ⑲、⑳ SG'80、取説

説明 : ステレオガイド '80 に記載されてる 2 機種のうちの一つ。他の 1 機種はオルトフォンのコンソルトカートリッジに似た MMC-2 がある。

1947 年商標「ダイヤトーン」申請する。1930 年に東工大で開発されたオキサイドパウダー(OP)磁石を製造開始し、スピーカーに利用、後に大ベストセラーの P610 製品に繋がる。(ステレオサウンド創刊 30 周年記念特別号 1996.12 から)

ダイヤトーンはスピーカーの製造開発・販売に特化した会社ですから、カートリッジは何処かの OEM 製品と思える。シェルはマグネシウムダイキャスト製です。

1.8g で試聴したところ歪みのない明瞭感のあるとても良い音がでていました。周波数範囲におけるバランスも良く低音も出ています。シェルを含むカートリッジ重量が少ないのでアーム調整がギリギリでした。

NO:15.2 形式：MMC-2 ダイアトーン (DIATONE) 三菱電機 (株)



(純正針 3D-MM2 装着時のデーター)

① MM ② 20 ~ 18,000 ③ 3.5 ④、⑤ 12.0 (含むシェル) ⑥ 2 ⑦、⑧、⑨、⑩、⑪、⑫、⑬、⑭、⑮、⑯ 1979、⑰、⑱ 10,000、⑲、⑳ SG'80、

この製品はオルトフォンの OEM モデルのようです (インターネット情報)。

1979 年当時はオルトフォンは MI 型の「CONCORD 20&30」を発売していた。ダイアトーンは MM 型で発電種別が異なります。また、オルトフォンカートリッジは自重が 6.5 g と超軽量 (ダイアトーンの半分) の製品であった。

この製品は当方が 2021 年に入手しました。オルトフォンの 5 シリーズの針先を装着しています。針先の写真で判るように小さな細いカンチレバーに対し大きな針先が取り付けられています。

シェルを含むカートリッジ重量が超軽量なので鉛盤を乗せて使用する必要があります。

2.0g で 試聴したところ、明瞭感のある明るい良い音でした。